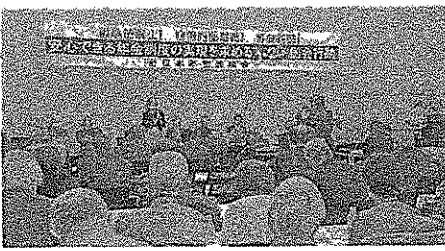


# 2000万署名推進・安倍内閣退陣

## 全日本年金者組合が国会行動

全日本年金者組合は20日、安心できる年金制度の実現を求める国会行動を衆院第一議員会館で行いました。「戦争法廃止! 安倍内閣退陣! 野党共闘」も意気高く掲げました。

富田浩康委員長が「全国で取り組まれてる戦争法廃止の2000万署名は、高齢者



広渡教授の講演を聞く年金者組合の参加者。20日、衆院第一議員会館

にとつて、孫子の世代にまともな世の中を残す、私たちの残された人生最後のたたかい。総力をあげたい」と主催者あいさつをしました。

専修大学の広渡清吾教授が講演しました。

2000万署名は「一つが意図のこもったもの」と強調。「憲法9条と25条の基礎にあるのは個人の尊厳であり、政治を進めるのもすべての出発点。安倍政権の進めている一つ一つの暴走が国民を個人として尊重していない。年金者組合のみならず、場所は違っても一緒に力を尽くしたい」と述べました。神奈川、東京、千葉、埼玉から250人が参加しました。

「シールズなど立憲

主義・民主主義を守れという新しい担い手がいるが、じいルスだつて運動している。2000万署名が支部に

毎日届いている(東京)、「年金署名を街頭で訴えろと、1カ月で5人が年金者組合に入りたいたいって来た。

年金に不満と将来不安がある(千葉)などの発言がありました。日本共産党の堀内照文衆院議員があいさつ

しました。堀内議員に集まった「若い人も高齢者も安心できる年金制度」署名を手渡ししました。

1/21  
五旗